

## 戦争と学校(4) 姿を消した楠公(なんこう)さん

馬に騎乗している人物は、楠木正成です。地元の人々は、尊敬と親しみをこめて、「楠公さん」とよんでいます。この銅像は、昭和13年に地元の人々の寄付によって建てられました。お披露目の式には数百人の人々が集まるなど、輝かしい限りです。これほどまでに尊敬されているのは、楠木正成が天皇家に味方して、活躍した英雄だからです。正成は、湊川の戦いでも大活躍するなど、兵庫県にも関係が深い人物です。ちなみ兵庫県の県樹も楠です。そんな楠公さんの銅像も、昭和19年に戦争の武器の材料として、国に供出しなければならなくなりました。みんなの願いがこめられた楠公さんの銅像がなくなる…いくらお国のためとはいえ、さぞかし残念無念だったことでしょう。

